



ひかり通信

～12月号～

広島市退所児童等アフターケア事業
社会福祉法人広島修道院児童アフターケアひかり

令和4年12月31日 発行 No.119

～今月のひかり～

先月のSSTいっぽ終了後は、日々の業務に追われつつアフターケア事業についての発表会の準備、そして、なにより事務所移転のための荷造りに追われました。

その間も広島のコロナ感染者は4000人、5000人と増えていき、より感染対策に注意する毎日…。

今年1年も、新型コロナウイルスなどで思うように活動ができない部分がありました。皆様のおかげで無事に1年を終えることができました。

コロナとの“共生”“共存”と言われる中、まだまだ気の抜けない生活は続きそうですが、このお便りがupできる頃には、新しい年ははじまっていますね。

2023年も引き続き、アフターケアひかりをどうぞよろしくお願いいたします。



12月 行事結果

(リービングケア)

- ・アフターケアひかり事務所移転
- ・学習指導
- ・リービングケア・アフターケア推進委員会

(アフターケア)

- ・卒業生訪問(様子伺い)
- ・卒業生対応(通院同行)
- ・卒業生・里子さん食事会
(大晦日)



1月 行事予定

(リービングケア)

- ・学習指導
- ・自立支援委員会

(アフターケア)

- ・卒業生訪問
- ・卒業生対応
- ・卒業生食事会(初詣、外食)
- ・里子さん食事会



Q:今年嬉しかったことは何ですか？



毎年思うことですが、施設を出た卒業生が頑張っている姿を見るのがとても嬉しいです！引き続き応援したいと思います。

足が悪かった高齢のワンちゃんが奇跡的に治って元気に歩けるようになりました。

私が20代半ばの頃に中学2年生だった生徒さんの《息子さん》が広島県の採用試験に合格して、来年から小学校の先生になります。感激です！

個人的なことでは、今年《引越し》をしたことです！以前は線路に近くて安眠を妨げられていましたが、今では快適に眠れるようになりました。

今年も「アフターケアひかり」を支えてくださりありがとうございました。